

### 第3回 嘉麻市行政経営推進審議会 会議録

1. 審議会等の名称 令和4年度 第3回嘉麻市行政経営推進審議会
2. 開催日時 令和4年10月28日（金）14：00～15：10
3. 開催場所 嘉麻市役所本庁舎5階 委員会室2
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 非公開の理由（会議を非公開とした場合のみ）

#### 6. 出席者

##### （1）委員

美谷薫委員、吉岡滋樹委員、北川裕之委員、大野繁治委員、三船國弘委員、村上曙生委員、上野美智子委員、大森成順委員、永富靖人委員、野見山桂子委員、松田クニ子委員

\*欠席委員 大里理子委員

##### （2）執行機関

財政課長 吉門幸一、財政課長補佐 田中ひふみ、行政改革推進係 太田野与香  
アドバイザー 塩塚公認会計士事務所 塩塚正康

7. 傍聴人数（会議を公開した場合のみ） 0人

#### 8. 議題及び審議の内容

##### 【議題】

- （1）前回審議会の振り返り
- （2）外部評価の実施について（審議）
- （3）第4次行政改革令和3年度実施状況について（審議）
- （4）その他

##### 【審議の内容】

##### （1）前回審議会の振り返り

前回審議会における委員からの質問事項について、資料に沿って説明を行った。  
(事務局)

##### （2）外部評価の実施について

外部評価の実施について、資料に沿って説明を行った。(事務局)

説明を受け、審議を行い、次のような質問及び意見が出た。(委員)

(サテライトオフィス事業費について)

・この事業の予算費目は、なぜ総務管理費なのか。

→元々「人事管理費」という予算で計上していたもので、昨年度から事業を分けている。今後は、事業の内容も踏まえ、企画費などの費目に変更するよう検討する。

・事業の目的と方向性が合っていない。

・サテライトオフィスの目的は分かるが、市の営業部門を専属的に担うところとして、部署を設置してほしい。

・嘉麻市には、2000坪を越える土地がなかなかないような現状である。企業が立地を検討して実際に立地するまでには1年半くらいだという時間的感覚がある。サテライトオ

フィスでいくら営業しても、企業が立地しようとしたときには土地がなく、断念するということが多いため、まずは土地や従業員が居住するための場所などを準備して、営業を行う必要がある。

・ねらい（目的）と手段、結果の評価の仕方などPDCAサイクルを見直す必要があるのではないか。

・この事業での話は、「企業誘致促進・支援事業」にも共通する内容である。

（協働のまちづくり推進事業について）

・この事業については、コストを削減することが的確ではないのではないか。市と市民と一緒に実施する事業であるため、財源をどう持ってくるのかを考えるべきではないか。

・ふるさと納税の使途に盛り込んでどうか。

・「協働のまちづくり」というのは広すぎる。現状は、地縁団体に補助金を出してその取組を支援するものとなっているが、子育て支援や高齢者支援なども協働のまちづくりになり得るし、市内だけではなく市外の人たちとの協働ということも考えられる。行政・市民の役割分担など、ルールや考え方を検討すべきである。すでに実施している課等もあるのではないか。

・事業の位置づけやあり方を再度検討すべきである。

・市民がやりたいことの種を見つけて、それに対し補助金を出して広げていくというやり方もある。嘉麻市規模の自治体であれば、やりやすいのではないか。

（自立相談支援費について）

・成果の取り方が難しい。

・きちんとフォローできているのかが大事だと考える。

・市で事業の実施方法を定めることができない事業なのか。そうでなければ、市の裁量があるということであり、きちんと評価すべきである。効果をあげるために、実施方法の見直しができるはずであり、評価できないということは、次年度以降の方向性も決められないということになる。二次評価結果にもあるように、きちんと評価すべきである。

・きちんと評価しないと、事業の実施を委託している業者にも失礼ではないか。

（健康づくり推進事業について）

・健康ポイントなど、運動をするきっかけづくりを行っている点は、よい取組である。

・きっかけがあれば、運動をするようになり、ポイント獲得のために歩くなど習慣化する。

・ポイントの貯め方や活用方法などを広報すれば、わかりやすくなるし、もっと活用されるのではないか。

（企業誘致促進・支援事業について）

・企業の情報をつかむのも大切である。

・この事業は、サテライトオフィス事業費とセットである。

（プロジェクトK事業について）

・市内の保育園や小学校では浸透してきているため、もっとステップアップしてほしい。

・事業のねらいや手段を再検討すべきである。

・成果の内容を見ると、子どもに関するものばかりであり、目標の対象者は全市民として  
いるため、評価は食い違っているのではないか。

(3) 第4次行政改革令和3年度実施状況について

第4次行政改革実施計画の令和3年度実施状況(項目18「学童保育所運営業務の民間委託」以降の部分)については、委員各自で質問や意見等をまとめ、次回の審議会にて審議することとした。

(4) その他

特になし。

9. 配布資料

- ・令和4年度第3回嘉麻市行政経営推進審議会次第
- ・令和3年度事務事業評価に係る二次評価結果(資料6-3) ※事前送付